



# 学校だより

No. 7

— 10月号 —

2021（令和3）年9月28日

聖ウルスラ学院英智小・中学校

今年度の前半が終了します。終業式の日には児童生徒一人ひとりに通信票が渡されますので、後期に活かせるよう、ご家庭でも一緒に振り返りをしていただければと思います。

今年も静修会（アンジェラタイム）はありませんが、創立記念の10月に改めて創立者の思いである建学の精神や自分自身を振り返り、成長につなげる機会となるよう過ごしたいと思います。また、1stステージ学習発表会は動画でご覧いただくことになったものの、中止となった昨年度から一歩進んだ動きとなります。児童の半数にとっては初めての行事となりますが、楽しみながら精一杯取り組みたいと思います。

## 《10月行事予定》

その他	日	曜	First	Second	Third
	1	金		全校朝礼(放送)	
高校部活動体験会	2	土	短縮40分授業×3時間	SB11:30(第2回オープンスクール)	英検12:30
高校部活動体験会	3	日			
高校後期始業式	4	月	ノバナの祈り(職員朝礼なし)		
	5	火			
職員会議	6	水		⑥委員会	
	7	木		⑤～前期終業式	①～④191駿台模試
	8	金		秋季休業開始	T1課外
高校オープンスクール	9	土			T28年新人戦 T1課外
	10	日			
	11	月		秋季休業終了	T1課外
	12	火		①後期始業式 (SB16:20)	
	13	水	後期発育測定	後期発育測定5・6年	⑥児童生徒総会
	14	木			
	15	金		⑥6年伊達家ご当主特別講話	
祈りの集い	16	土		数検 6年進級説明会(10時～講堂)	
	17	日			
	18	月			
	19	火			
	20	水		創立記念式典 SB10:30	
	21	木		創立記念日	
高校生徒休業日	22	金	通常授業・お弁当の日	(給食あり)	(給食あり)
	23	土	学習発表会動画配信日(1st通常)	6年育伸社私学テスト	
	24	日			
	25	月			
	26	火			
	27	水		⑥クラブ	
	28	木			
祈りの集い(高校)	29	金	午前授業(入試準備)1～7年給食なし、サード給食あり SB13:30 光クラブなし		
	30	土	小前期入試(児童生徒休業日)		
	31	日			

## 【行事予定に関する補足】

2日(土) 中学校オープンスクールのため短縮授業:40分×3時間(T1は80分×2時間)

SB11:30学校発 **英検 12:30 受検者はお弁当が必要です。**

4日(月)～ ノベナの祈り:9日間(4月・5火・6水・7木・13水・14木・15金・18月・19火)

※「ノベナの祈り」とは?(女子パウロ会「Laudate」公式 HP より)

「ノベナ」(novem)という言葉は、ラテン語の「9つの」という形容詞に由来する言葉です。日本語の訳として「9日間の祈り」とか、「9日祈禱」「9日特禱」と言われ、連続して9日間祈ることを意味しています。これは、17世紀にはじまった信心業で、特別な願いを神に聞き入れていただくための、9日間の祈りです。9という数字そのものには、特別な意味はありませんが、ノベナは忍耐強く祈り求める具体的な一つの実践方法です。

・8:10～8:20 静修の時間 ※登校後、各々静修で過ごします。

8:20 放送朝礼(朝読書なし)

黙想(1分)→講話(5分)→祈り→各クラス:ノベナの祈り→しおりの記入→朝の会→8:45授業

8～11日(金～月) 秋季休業日 ※T1は課外あり(金・土・月)

16日(土) 祈りの集い(参加は任意)11:30～12:00 お迎え等は事前にお子様と確認をしてください。

数検受検者は要弁当です。

20日(水) 創立記念式典は10:00までに終わり、そのあと下校になりますが、下校時のお迎えに関しては下記をよくお読みください。光クラブはあります(お弁当持参)。

※20日(水)のお迎えについて よく読んで厳守ください。(兄弟姉妹関係は年長者の方に合わせます)

・1st ステージのお迎えは10:00～10:20引き渡しになります。9:40より正門から入場可となります。

・10:20～10:30はスクールバスが駐車場に入りますので、基本的に引き渡しできません。

・2nd ステージ以上のお迎えは10:30以降にお願いします。

※どうしてもこれらの時間に迎えに来られない場合は、担任までご相談ください。

22日(金) 1st ステージに関して、年間スケジュールでは午前授業でしたが、翌日の学習発表会が動画配信となったため通常授業に変更になります。ただし、お弁当の日(1stのみ)です。

29日(金) 翌日の小学校前期入試のため、**全学年午前授業**となります。光クラブもありません。

給食は1st,2ndなし、3rdありとなっています。

## 《10月の生活目標》

### 「協力し合って、進んで仕事を果たしましょう」(協力)

行事では、役割がそれぞれ個人に割り当てられ、やらなければならないことが比較的是っきりと認識できますが、今年も行事がほとんどありません。しかし、前向きに捉えれば、日常生活での自分の役割に、より目を向けることができるとも言えるでしょう。家庭、クラス、班、クラブ、委員会、部活動などの場で自分の周りの人のためにしっかりと役割を果たし、自己有用感を高めてほしいと思います。そしてさらには、世の中の人のために何ができるかを考えることができるようにと願っています。

8・9月《聖書のことば》

「主は知恵を豊かに与えてくださる」

(シラ書1章26節)

わたしが大学に入学した時の学年担当教官であり、卒論の指導教官でもあった先生は、怖くはないけれど、厳しい方でした。レポートに引用する論文は、2次、3次の資料ではなく、「必ず1次資料を読みなさい」とおっしゃり、ドイツ語の論文をコピーしてくださるのでした…。私は英語しか読み書きができません(英語もおぼつかないのですが)し、今のようにインターネットで必要な知識を得られる時代ではありませんでしたので、辞書を引きひき読みました。そのあとで、先生はきちんと日本語に訳したものをくださいました。年月が経ち、そこに書かれていたことはほとんど忘れてしまいましたが、読むことに格闘したことは今でも覚えています。寡黙な先生でした。いつも研究室にいて、ご自身の後ろ姿で、学問に向き合う姿勢を教えてくださいました。その後の私は教員とは違う道に進み、家庭を持ち、仕事と子育てとの両立に追われました。先生も私が卒業して数年後、遠くの大学へ転勤なさいました。その後、私は大学院を経て教員になり、学生の最初に学び方を教えてくださった先生のことを折にふれ思い出すようになりました。遠いとはいえ日本の中、「いつでも会える、いつか落ち着いたら先生のところへ伺ってみよう」と思っていました。年賀状のやり取りだけの年月が流れました。ある年、年賀欠礼のはがきで、先生が現職にあつて帰天されたお知らせをいただきました。「いつか、ありがとうを言おう」「いつか」ではなく、思ったときに伝えないと伝えられないこともある、と教えてくださったのでした。

神さまは、思いがけない時に思いがけないなさり方で、たくさんのことを教えてくださいます。時として(というかほとんどの場合)それは人間にはすぐにはわからずに、受け取れないことのほうが多いと思います。ずっと後になってから、「あの時のあれは」と気づく。そして、そこにいてくださった神さまの愛に気づくのかもかもしれません。一方で、神さまの働きかけに気づきながらも、なかなか「わたし」を変えられないかたくなな私もまた、います。「まだわからないのか。これでもわからないか。」と神さまはおっしゃりながらも、あきらめずに働きかけてくださっているように感じます。地上での役割を終えるまでに、神さまがくださる、あふれるほどの恵みのほんの少しでも、喜んで感謝して受け取れるように、そして他の人と分かち合えるようになりたいと思います。

(1～6年宗教担当 中村明子)

## 《衣替え》

### 10月から衣替えです

児童生徒手帳の服装のきまりのページを参考に、身だしなみについて確認しお子様へご指導くださいますようお願いいたします。

また、衣替えの機会に改めて次のことを確認してください。

特に 2nd,3rd ステージの児童生徒に関する内容です。

- ・ネクタイ、リボン着用です。 ・上着着用です。
- ・通学バッグ、通学靴、靴下はきまり通りのものを。



## ほめたたえ

☆第7回 みやぎ小・中学生いじめ防止動画コンクール  
奨励賞 児童生徒会執行部

☆第58回 仙台市中学校弁論大会 Cブロック大会  
優良賞 8年 戸上 凜

☆令和3年度 第1回日本語検定

- ◇団体表彰 東京書籍賞 優秀賞 聖ウルスラ学院英智小・中学校
- ◇個人表彰 読売新聞社賞 最優秀賞 6級 4年 鷹松ななみ
- 読売新聞社賞 最優秀賞 7級 3年 岩佐琴々美
- 読売新聞社賞 最優秀賞 7級 3年 金久保明佐
- 読売新聞社賞 最優秀賞 7級 3年 ZHU MATTHEW
- 読売新聞社賞 最優秀賞 7級 3年 原田 藍衣
- 読売新聞社賞 最優秀賞 7級 3年 洞口 彩羽

最後に…

夏休み作品展の動画をご視聴くださりまして、ありがとうございます。こちらで想定していた以上の視聴回数(9月27日現在 1st320回、2nd200回。これは、合わせると昨年4・5月の休校期間中の石澤先生によるウルスラ体操に匹敵する視聴回数です!)となり、保護者の皆様の関心の高さを改めて感じているところです。作品展の動画は、前期末(10月第2週)までの配信と考えておりますのでお知らせください。

次年度は是非来校いただいての鑑賞となりますことを、心より祈念しております。